

主要相場

日経商品指数17種

16日 132.873

前日比 -0.179

(1970年平均=100)

デイリー

石 油

▽原油(東京、現物、F.O.B、1バレル、9月渡し)
 ドバイ 73.65-73.75
 △製品(同、現物、業者間転売、ガソリンローリー物は油槽所渡し、他はバネジ物製油所渡し、軽油は軽油引取税抜き、1バレル、円)
 ガソリン(バーンジ物)
 107,500-108,000
 同(ローリー物)
 107,300-107,800
 灯油 52,500-53,000
 軽油 55,800-56,300
 A重油(硫黄分1%)
 53,000-53,500
 高硫黄C重油(硫黄分3%)
 45,500-46,000
 低硫黄C重油(同0.3%)
 46,500-47,000
 ナフサ(東京オープンスペック、9月後半入着分、1トン、ドル、免税)
 637-641

貴金属地金

(東京、大口需要家渡し、持ち込み、現金、午後4時現在)
 金(99.99%以上、1グラム)
 53,424-53,434
 プラチナ(99.9%以上、1グラム)
 4,392-4,402
 パラジウム(99.9%以上、1グラム)
 1,370-1,385
 銀(99.95%以上、1グラム)
 53,400-54,000
 △ロコ東京金(円建て、終値、1グラム、円)
 3,402
 △小売価格(地金商系、消費税込み、円)買値
 3,543
 金(1グラム)
 4,449
 プラチナ
 4,637
 △山元建値(円)
 3,424
 金(1グラム)
 52,740
 銀(1グラム)

非鉄地金

(東京、商社出仕、置き場渡し、現物、1トン、現金、千円)
 銅 610-612
 亜鉛 182-184
 鉛 190-192
 すず(90日手形) 1,736-1,746
 ニッケル(溶解用)
 1,860-1,880
 アルミニウム(99.7%、輸入スポット物、120日手形) 217-219

半導体スポット

(東京、メモリー、小口渡し、現金、1個、円)
 △DRAM
 512メガビット(DDR2型、×16)
 1.4-1.58
 1メガビット(同×16)
 2.1-2.36
 1メガビット(DDR3型、×16)
 2.46-2.68

鋼 材

(問屋仲間、置き場積み込み、異形棒鋼はスポット物を除き大口需要家渡し、1トン、90-120日手形、千円)
 △条鋼 東京 大阪
 異形棒10ミ(DDR25A) 66-68 69
 異形棒19ミ(DDR25A) 63-65 65
 平鋼6×50ミ 93-95 83
 山形6×50ミ 78-80 76-78
 みぞ形5×50×100ミ 81-83 79-81

ウイークリー

(毎週1回土曜掲載)

黒糖・砂糖小袋

(元卸、市中標準品、黒糖は沖繩産1等、置き場渡し、1バレル、現金、円、左側東京、右側大阪)
 黒糖(30キロ)
 8,910-9,060
 9,060-9,210
 上白小袋(一流ブランド品、トラック単位取引)
 188-190 191

石油製品

H形5.5×8×200×100ミ
 77-79
 △棒鋼スポット物(異形棒19ミ、置き場渡し)
 68-70 67-70

▽鋼板
 冷延1.6ミ(914×1,829ミ)
 88-90 88-91
 熱延1.6ミ(1,219×2,438ミ)
 73-75 76-77
 熱延3.2ミ(1,219×2,438ミ)
 69-71 72-73
 熱延12ミ(1,524×3,048ミ)
 73-75 75-76
 △電気亜鉛めっき鋼板
 冷延1.0ミ(914×1,829ミ)
 105-107 105-106
 熱延1.6ミ(914×1,829ミ)
 95-97 97-98

天然ゴム

(大口需要家向け、営業倉庫渡し、1キロ、90日手形、円)
 東京 大阪
 RSS1号 ー ー
 RSS3号 3365 ー
 TSR20号 273 273

織 維

▽綿糸(大阪仲間、上銘品、木管別、指定地渡し、45日手形、1コリ、千円)
 現物 8-9月 ー ー
 20単 60-62 ー ー
 30単 68-70 ー ー
 40単 70-72 ー ー
 △スワス(大阪仲間、当月物、指定地渡し、45日手形、円)
 プライト ダル
 30単 281 266
 △毛糸(名古屋仲間、毛織り糸、1キロ、90日手形、日歩付き、円)
 48双 1,280
 60双 1,450

砂 糖

(元卸、市中標準品、置き場渡し、1キロ、現金、円)
 東京 大阪
 上白 176-177 177
 白ざら 199-201 200-201
 中ざら 199-200 200
 グラニュー(並) 179-180 180
 グラニュー(本グラ) 181-182 182
 ビートグラ 176-177 177
 ◇名古屋 180
 上白 204-205
 白ざら 185
 本グラニュー 178
 ビートグラ 180
 ◇関門 180
 上白

小豆・大豆

(問屋仲間、大豆は需要家渡し、北海道産2等、倉庫渡し、輸入物は着港貨車乗り、千円)
 ◇東京 13
 小豆(中間物、30キロ)
 中国産小豆(天津、未選、60キロ) 12
 米国産大豆(インディアナ・オハイオ・ミシガン選別、遺伝子非組み換え分別品、1トン) 75
 米国産大豆(同、同、分別品、1トン) 45
 ◇大阪 13.25
 小豆(中間物、30キロ)
 中国産小豆(天津、未選、60キロ) 12.5
 ◇帯広(貨車乗り、30キロ) 12.75
 小豆(みかき) 11
 大手に 15.5
 大正金時

パンカーオイル(外船向けスポット、180℃S.T、現金、1トン、ドル、免税) 0505-510
 糖化製品
 (一次店卸、60日手形、持ち込み、円、左側東京、右側大阪)
 △水あめ(缶物は小口需要家向け、タンクローリー物は大口需要家向け)
 酵素糖化(1缶)
 3,750-3,800
 3,700-3,800
 同(タンクローリー物、1キロ)

伸銅品各社

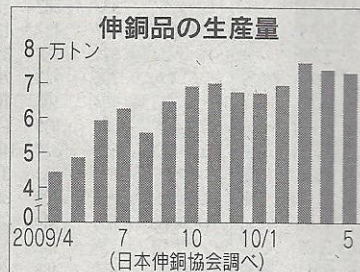
要は半導体などがけん引して回復が目立ち、スクラップの不足感を強めている。発生量の回復には時間がかかる見通しで、伸銅品各社は採算を圧迫されそう

水栓金具などに使う伸銅

スクラップ不足に危機感

電子部品
需要堅調

原料転換、採算圧迫も



銅スクラップ発生量は2年前の6〜8割どまり

品物の値上げや減産も検討せざるを得ないという。銅スクラップは使用済みの銅線や削り粉などで、住宅や工場の建設前に古い建物解体する際に多く発生する。「住宅着工や企業の設備投資が一進一退を繰り返しているため、発生量が細っている」(スクラップ

また、伸銅品の大手メーカーが自社の工場で発生するスクラップを自ら回収して外部に販売しなくなったことも追い打ちをかけた。一方、伸銅品の需要は建設用アルミ製品や鋼材と違って回復傾向にあり、生産量の増えている。日本伸銅協会(東京・台東)によると、5月の伸銅品の生産量

は前年同月比50・4%増加した。2008年秋のリーマン・ショック前に比べれば水準は低いものの、半導体のリードフレームなどに使う伸銅品が伸びている。スクラップの発生源の建設市場が急速に回復するとの見方は少ない。住宅着工戸数などが回復軌道に乗ってもスクラップが出回るまで時間差がある。銅地金の価格はもみ合いを続けており、価格の回復を待って流

IT(情報技術)調査会社のアイサプライ・ジャパ(東京・中央)がまとめた5月のDグレシオ(受注額を販売額で割って加重平均した値、速報値は



ている。年後半にDRAM供給が増えるとの見方も下げにつながった。7月前半の大口需要家向け価格は主流品のDDR3型の1ギガビット(10億

使うITO(酸化インジウム)

液晶パネルの電極材に「ウムすず」ターゲット材(一歩が引き上げ決着した。の7〜9月の大口価格交)上げ幅は前期比3〜5

のJX日鉱日石金属や三井金属は、需要家の液晶

パネルメーカーと四半期の大口価格は1キロ6万1千〜6万5千円前後

と、前期比2千〜3千円の引き上げで決着した例が多い。中心値は2008年10〜12月以来、7月半ばの値だ。原料インジウムの国際価格は4月に1年9カ月ぶりの高値を付け、その

米国で

米海洋大気局の予測によると今年は「カトリナ」「リタ」が大きな被害を与えた2メ